

プレスリリース  
報道関係各位

株式会社 IDC フロンティア

**IDC フロンティア、マネージドコンテナサービス「IDCF クラウド コンテナ」を提供開始  
～海外大手クラウドからオンプレミスまであらゆる IT インフラで Kubernetes 環境をデプロイ可能～**

ソフトバンクの子会社でデータセンター・クラウド専門会社の株式会社 IDC フロンティア（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木 勝久、以下「IDC フロンティア」）は、マルチインフラ環境で Kubernetes クラスタ\*1 の構築・展開・管理を実現するマネージドコンテナサービス「IDCF クラウド コンテナ」を、2021年5月13日より提供開始します。

IDC フロンティアは、いつでもどこでも様々なデジタルインフラを容易に利用できる「Any インフラ」というコンセプトを掲げており、本サービスの提供は、その第一弾となります。

近年、企業のデジタルトランスフォーメーション（DX）が急速に進む中、システムを支える IT インフラのクラウド化が拡大しています。また、それに伴い、レガシー・アプリケーションからコンテナ化されたクラウドネイティブ・アプリケーションへの移行も進んでいます。

このような中、コンテナの管理基盤である Kubernetes が技術トレンドとして注目を集めています。しかし、Kubernetes 環境を実装するための技術習得がエンジニアの課題となっており、コンテナ導入における障壁となっています。

「IDCF クラウド コンテナ」は、お客さま自身でコンテナの管理基盤を構築・運用する必要がなく、あらゆる IT インフラ環境でシームレスにコンテナが利用できるマネージドコンテナサービスです。本サービスの特長は次のとおりです。

■特長1：IT インフラのオーケストレーション

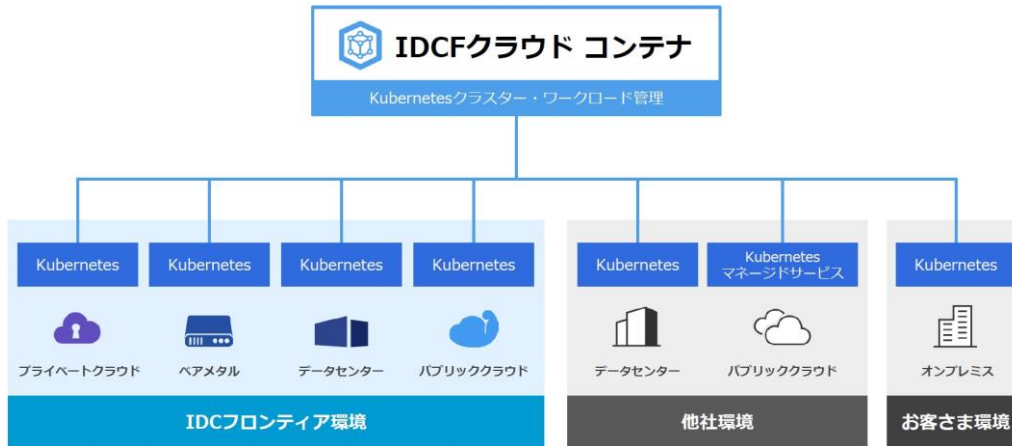
IDC フロンティアのパブリッククラウド「IDCF クラウド」で、冗長化された Kubernetes クラスタ環境を展開できます。さらに、海外大手クラウドをはじめとする他社クラウドや、プライベートクラウド、データセンターのオンプレミスなどあらゆる IT インフラにおいてお客さま独自のコンテナイメージが利用でき、可搬性を実現します。

■特長2：複数のインフラにまたがるコンテナ環境を Web UI で一元管理

直感的に操作できる画面から、マルチインフラ環境における煩雑なコンテナの管理とワークロードをデプロイできます。また、CI/CD 機能\*2 や監視機能により、アプリケーションの本番環境へのリリース自動化やシステム全体の監視が可能です。

さらに、「IDCF クラウド」をアプリケーションのデプロイ先として選んだ場合は、次の独自機能が利用できます。

- ノードのオートリカバリー機能により、コンテナや仮想マシン上に障害を検知した場合は自動で復旧
- L4 と L7 に対応するロードバランシング機能を併用することで、クラスター内のコンテナをバランシング
- データベース機能を併用することで、コンテナ化されたアプリケーションのデータを保存



「IDCF クラウド コンテナ」 ご利用のイメージ

また、「IDCF クラウド コンテナ」の提供基盤には、Kubernetes の管理プラットフォームである、独 SUSE 社（以下、SUSE）の「SUSE Rancher」を採用しています。

**SUSE President Engineering & Innovation Sheng Liang 氏からのエンドースメント**

「SUSE は、『IDCF クラウド コンテナ』の発表を心より歓迎いたします。SUSE が提供する SUSE Rancher はデータセンターからクラウド、エッジを含む全ての Kubernetes を GUI からより手軽に一元管理できる Kubernetes の管理プラットフォームです。『IDCF クラウド コンテナ』に SUSE Rancher が採用されることで、日本のお客さまに、今までよりも簡単で快適な Kubernetes の管理運用と様々な IT インフラの一元管理を実現した Kubernetes-as-a-Service を提供できると期待しております。」

- \*1 Kubernetes クラスタはコンテナ化されたアプリケーションを実行するノードの集合です。
- \*2 Continuous Integration/Continuous Delivery の略で、ソフトウェアやアプリケーションの継続的なインテグレーションとデリバリーを自動化する手法のこと。

\*\*\*

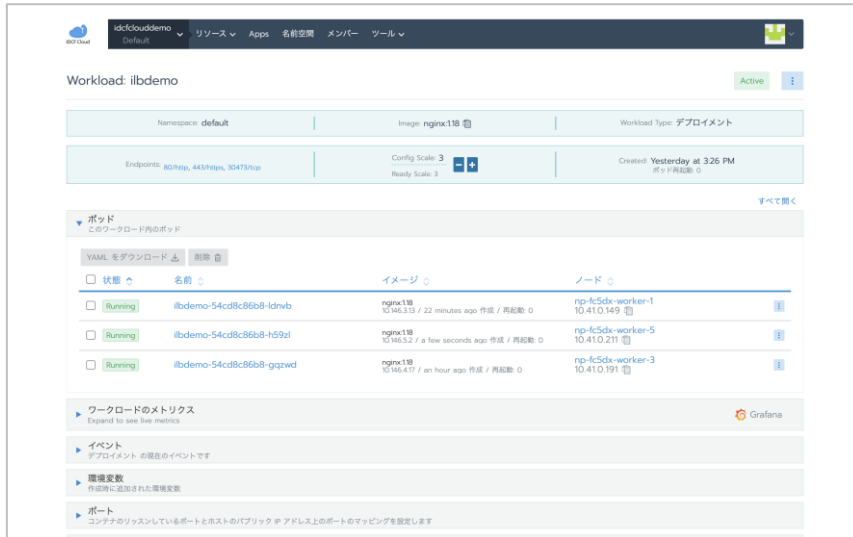
■ 「IDCF クラウド コンテナ」の料金（税抜き）

サービスメニュー	単位	従量料金（時間）	月額上限料金*3
IDCF クラウド コンテナ for IDCF クラウド	クラスター / 15 ノード	24 円	12,000 円
IDCF クラウド コンテナ for マルチクラウド	ノード	16 円	8,000 円
IDCF クラウド コンテナ for インポート	ノード	16 円	8,000 円
IDCF クラウド コンテナ for カスタム	ノード	16 円	8,000 円
IDCF クラウド コンテナ for IDCF プライベートクラウド	物理ホスト*4	—	160,000 円 (月額固定料金)

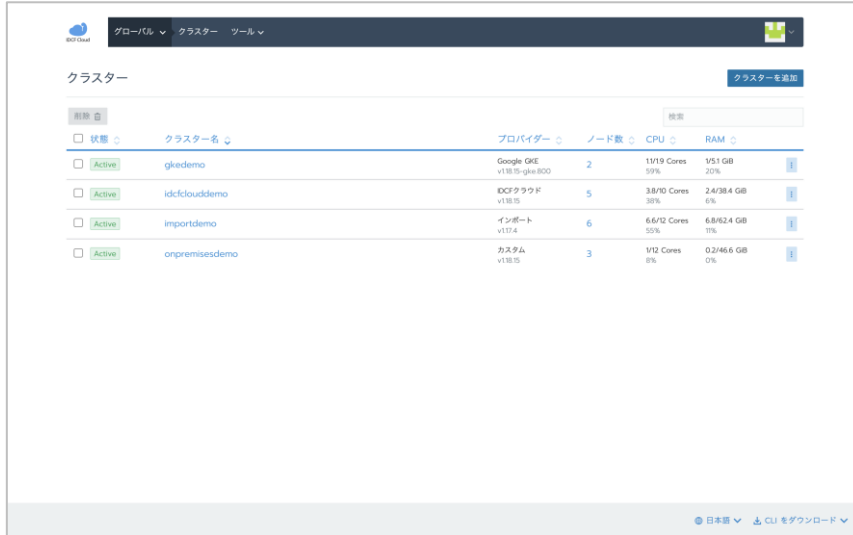
- \*3 月額上限料金までは従量料金での請求となり、上限に達すると以降は定額の月額料金となります。
- \*4 物理ホスト 6 台からのご提供となります。

「IDCF クラウド コンテナ」の詳細は次の URL をご参照ください。  
<https://www.idcf.jp/container/>

■ 「IDCF クラウド コンテナ」の画面イメージ



ワークロード管理の画面



クラスタの一覧画面



**【IDC フロンティアについて】** (<https://www.idcf.jp>)

社名：株式会社 IDC フロンティア (IDC Frontier Inc.)

代表者：代表取締役社長 鈴木 勝久

株式会社 IDC フロンティアは、ソフトバンクグループの法人向けデジタルインフラ事業会社として、データセンター、クラウド、レンタルサーバーなどを提供しています。大容量バックボーンネットワークと大規模データセンターを全国で展開し、中小規模からエンタープライズ企業まで、幅広いお客さまに高品質・高信頼のサービスを提供しています。